

【無料・JUASラボ】イノベーションを創り出すダイバーシティの効果体感ワークショップ (4721012)

JUASラボは、日々の業務改善やイノベーションにつながる「ヒントの引き出し」を増やしていただく場です。情報の受け取りだけではなく、ご参加いただくみなさまからのフィードバックやこの場で生み出された知見やが、JUASのコミュニティやセミナーの誕生につながり、またみなさまに循環し活用していただくことを目指しています。

開催日時	2022年2月28日(月) 13:30-16:30
カテゴリー	業務遂行スキル ヒューマンスキル
講師	渡辺佳枝 氏 (株式会社エクサ デマンドジェネレーション部 部長) 高田祐子 氏 (AJS株式会社 ICTイノベーション事業部 副部長) 本間市子 氏 (デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社 執行役員 サポートビジネス・カンパニー ソリューションサービス事業部長) 栗原美紀 氏 (アサヒビジネスソリューションズ株式会社 管理統括部 人事グループ グループ長)
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	・ダイバーシティとイノベーション創出の関心に興味のある方 ・オンラインコミュニケーションにおける心理的安全性の創出に興味のある方 ・新しいワークショップづくりにご協力いただける方 無料 中級
開催形式	ワークショップ
定員	15名
取得ポイント	※JUASラボはITC実践力ポイント対象のセミナーではありません。

主な内容

■受講形態

会場のみ(オンラインなし) **[Co-lab-po (2 階会議室) 施設利用にあたっての取り組み]**

■テキスト

当日配布

JUAS レジリエンス世代によるイノベーション創出研究会では、来年度以降に「イノベーションを創り出すダイバーシティの効果体感ワークショップ(仮称)」の講座開催を目指して研究と準備を行っており、本年度は無償ラボの形でワークショップのトライアルを実施します。

ワークショップのテーマ：コロナ禍におけるオンライン上での「心理的安全性」

【概要】

- オープニング&チェックイン
- 説明：「心理的安全性」とD&I
- アイスブレイク
- グループワーク：動画視聴とディスカッション
- グループ発表と、ディスカッションからの共感と気づき
- 説明：振り返り&心理的安全性に関する研究情報
- グループワーク：オンライン上での心理的安全性
(前提：コロナが収束しても、仕事の仕方はコロナ前に100%戻ることはない)
- グループ発表と、ディスカッションからの共感と気づき
- チェックアウト
- 参加者からワークショップ内容および運営に関してのご意見ヒアリング

●参加資格や前提

・特になし

●注意事項

会場での開催を予定していますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、延期やオンライン開催への変更の可能性があります。
(状況が変わる場合はお申込者に都度ご連絡します)

●レジリエンス世代によるイノベーション創出研究会について 当研究会では、”ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) は「企業」というコミュニティ内の「常識」を打破する武器であり、今後企業は「イントラパーソナルダイバーシティ (個人の中の多様性) とコンヴィヴィアリティ (自立共生) を高めた自律的な個人の集合体」に変化していくことでイノベーションを起こして行くことができる。”と考えています。

※ イントラパーソナルダイバーシティとコンヴィヴィアリティを高めることで期待できる効果 規制に縛られず、個をしっかりと中心に据えた上で、共に生き、共に成長し、他人の成長の力になることで自分が更に成長し、双方が喜びを感じられる

しかしD&Iの効果を体験する機会はまだまだ少なく、そのために一部企業ではD&I推進が形骸化しつつあると感じ、危機感を持っています。

当研究会は、時代の激しい変遷を背景にイントラパーソナルダイバーシティとコンヴィヴィアリティを高めてきた「レジリエンス世代」のメンバを中心に新設し、JUAS会員企業様のD&Iの推進とイノベーションとレジリエンス向上に寄与すべく、来年度以降の「イノベーションを創り出すダイバーシティの効果体感ワークショップ (仮称)」の講座開催を目指して、研究と準備を行います。

準備の一環として、本年は無償ラボの形でワークショップのトライアルを行い、メンバ以外の第三者のフィードバックを受け想定するワークショップの効果検証を行います。